

# 2011年3月期 第2四半期（中間期）決算説明会

---

2010年10月28日



日本アビオニクス株式会社



# 会社概要

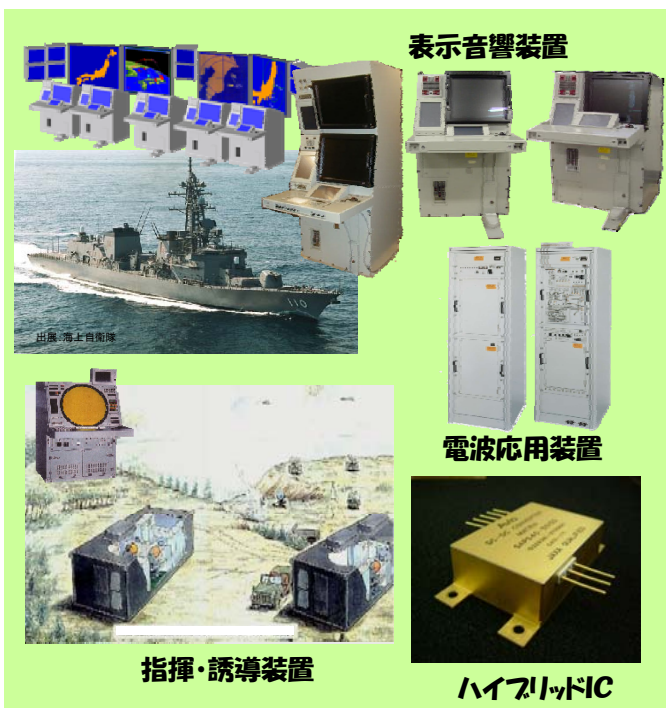
---

- 設立 : 1960年4月8日 (NECとHughes Aircraft社との合併)
- 資本金 : 51億45百万円 (1988年2月、東証二部上場)
- 製品 : 情報システム、電子機器、  
プリント配線板、赤外線・計測機器
- 従業員 : 1311人 (2010年9月連結)
- 代表取締役執行役員社長 : 山下 守
- 本社 : 東京都品川区西五反田
- 事業所 : 横浜事業所 (横浜市瀬谷区)  
新横浜事業所 (横浜市都筑区)
- 子会社 : 山梨アビオニクス株式会社  
福島アビオニクス株式会社  
日本アビオニクス販売株式会社  
NEC Avio赤外線テクノロジー株式会社
- 株主 : NEC : 50.004%、他 : 49.996% (普通株式 持株比率)

# 主要製品

## 情報システム

表示音響装置、  
指揮・誘導装置、  
電波応用装置、HIC



## 電子機器 プリント配線板

プロジェクタ、情報  
福祉機器、接合機器、  
高多層基板



## 赤外線・計測機器

赤外線機器、  
工業計測機器





# 2011年3月期 中間決算のポイント

- 【 売上高大幅増 】 前年同期比 …… + 27.6億円(+22.7%)
  - ・ 官需(情報システム) + 10.8億円(+16.9%)
  - ・ 民需…………… + 16.8億円(+29.2%)
  
- 【 営業利益黒字 】 前年同期比 …… + 4.2億円
  - ・ 売上増に伴うGP増により大幅増
  - ・ 2007年度中間期以来の黒字
  
- 【 当期純損失改善 】 前年同期比 …… + 1.7億円
  - ・ 営業利益の黒字化、助成金により  
経常利益前年同期比大幅増
  - ・ 単独利益改善により法人税等の負担増
  
- 【 CF黒字確保 】 フリー・キャッシュ・フロー 12.9億円  
有利子負債 13.4億円返済

(注) 記載金額は0.1億円未満を四捨五入しております。



# 2011年3月期中間決算

(金額単位: 億円)

	2010年3月期	2011年3月期		
	中間決算	中間決算	増減額	増減率
売上高	121.3	148.8	27.6	22.7%
営業利益 (営業利益率)	△ 2.4 △ 1.9%	1.9 1.3%	4.2 3.2%	—
経常利益 (経常利益率)	△ 2.9 △ 2.4%	1.5 1.0%	4.4 3.4%	—
当期純利益 (当期純利益率)	△ 3.3 △ 2.7%	△ 1.6 △ 1.1%	1.7 1.7%	—
1株当たり配当金	0.0	0.0	—	—
フリー・キャッシュ・フロー	6.9	12.9	6.0	86.2%
Net D/Eレシオ	1.17	0.87	△ 0.30	—



# 売上高

(金額単位:億円)

	2010年3月期	2011年3月期		
	中間決算	中間決算	増減額	増減率
情報システム	63.8	74.5	10.8	16.9%
電子機器	16.0	31.8	15.8	98.8%
プロジェクト他	8.6	9.1	0.5	5.3%
接合機器	7.3	22.6	15.3	209.1%
プリント配線板	15.5	19.5	4.1	26.3%
赤外線・計測機器	26.1	23.0	△ 3.1	△ 11.7%
計	121.3	148.8	27.6	22.7%

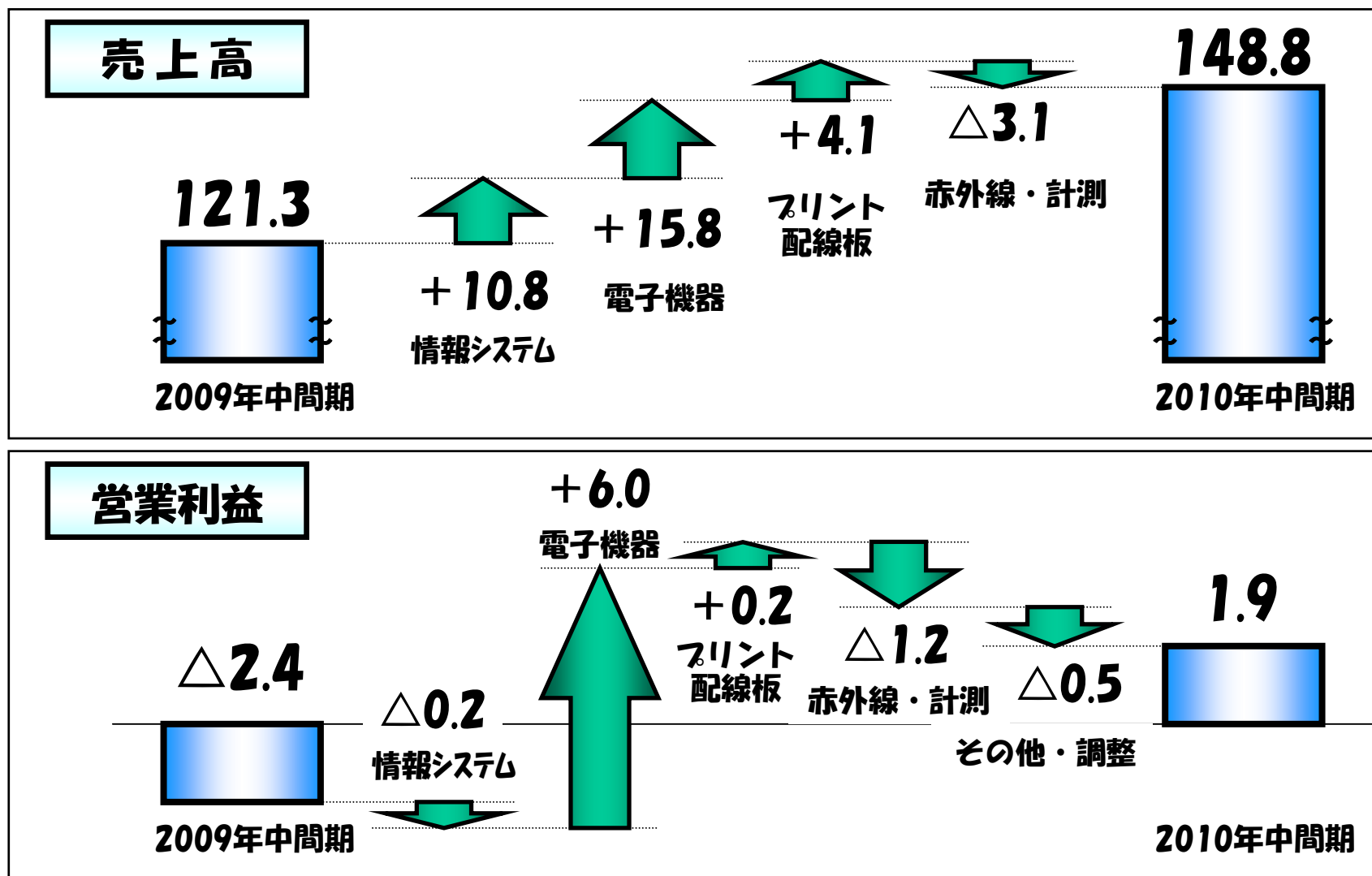


# 営業利益

(金額単位: 億円)

	2010年3月期	2011年3月期		
	中間決算	中間決算	増減額	増減率
情報システム 営業利益率	6.7 10.5%	6.6 8.8%	△ 0.2 -1.7%	△ 2.5%
電子機器 営業利益率	△ 3.2 △ 20.0%	2.8 8.7%	6.0 28.7%	—
プリント配線板 営業利益率	0.6 3.8%	0.8 3.9%	0.2 0.1%	29.2%
赤外線・計測機器 営業利益率	△ 1.0 △ 3.8%	△ 2.2 △ 9.5%	△ 1.2 △ 5.7%	—
その他・消去	△ 5.5	△ 6.0	△ 0.5	—
計 営業利益率	△ 2.4 △ 1.9%	1.9 1.3%	4.2 3.2%	—

# 前年同期比較







# 営業外損益・特別損益

(金額単位: 億円)

	2010年3月期	2011年3月期	
	中間決算	中間決算	増減額
営業外収益	0.7	0.5	△ 0.2
受取利息および配当金	0.0	0.0	△ 0.0
受取手数料	0.1	0.1	0.0
雇用調整助成金	0.4	0.3	△ 0.1
その他	0.2	0.1	△ 0.1
営業外費用	1.2	0.9	△ 0.3
支払利息	1.1	0.9	△ 0.2
その他	0.2	0.1	△ 0.1
特別利益	—	—	—
特別損失	0.0	0.2	0.2
固定資産除却損	0.0	0.0	0.0
資産除去債務	—	0.2	0.2



# 連結貸借対照表

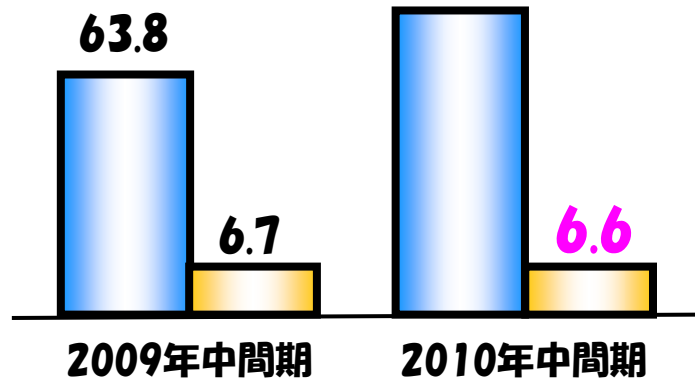
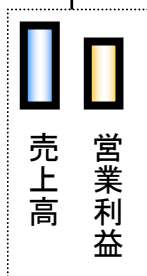
(金額単位:億円)

	2010年	2010年	増減額		2010年	2010年	増減額
	3月期	9月期			3月期	9月期	
<b>流動資産</b>	<b>192.8</b>	<b>201.4</b>	<b>8.5</b>	<b>流動負債</b>	<b>117.1</b>	<b>130.1</b>	<b>13.0</b>
現金および預金	24.4	23.8	△ 0.5	支払手形および買掛金	44.5	49.5	5.0
受取手形および売掛金	83.9	93.8	9.8	短期借入金	49.2	44.2	△ 5.0
たな卸資産	73.8	73.9	0.1	その他	23.3	36.4	13.0
その他	10.8	9.8	△ 0.9	<b>固定負債</b>	<b>102.9</b>	<b>97.7</b>	<b>△ 5.2</b>
<b>固定資産</b>	<b>100.2</b>	<b>98.0</b>	<b>△ 2.3</b>	長期借入金	50.4	42.0	△ 8.4
有形固定資産	77.3	76.5	△ 0.8	退職給付引当金	39.3	42.2	2.9
建物および構築物	19.6	19.6	△ 0.0	その他	13.3	13.5	0.2
土地	48.5	48.5	—	<b>負債合計</b>	<b>220.0</b>	<b>227.8</b>	<b>7.8</b>
その他	9.3	8.5	△ 0.8	<b>株主資本</b>	<b>55.0</b>	<b>53.4</b>	<b>△ 1.6</b>
無形固定資産	4.0	3.4	△ 0.6	資本金	51.5	51.5	—
投資その他の資産	18.9	18.0	△ 0.8	利益剰余金	3.6	2.1	△ 1.6
前払年金費用	13.0	11.7	△ 1.3	自己株式	△ 0.1	△ 0.1	0.0
その他	5.9	6.3	0.5	評価・換算差額等	18.1	18.1	—
				<b>純資産合計</b>	<b>73.1</b>	<b>71.5</b>	<b>△ 1.6</b>
<b>資産合計</b>	<b>293.1</b>	<b>299.3</b>	<b>6.3</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>293.1</b>	<b>299.3</b>	<b>6.3</b>

# セグメント別業績サマリー

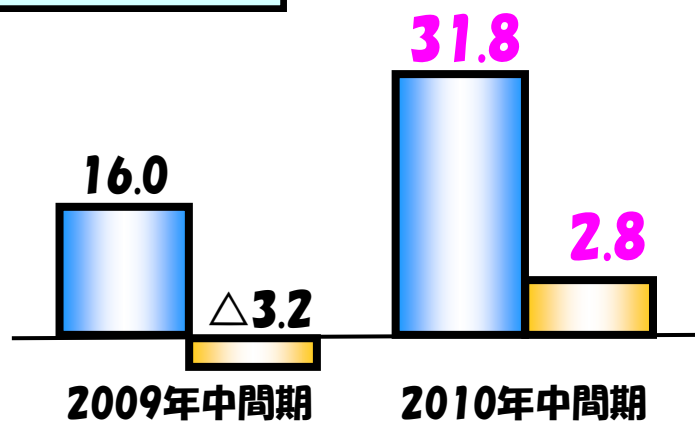
## 情報システム

億円



- ▶ 表示・音響及び指揮・統制関連装置が好調に推移したことから売上高は増加
- ▶ フロダクトミックス及び緊急対策一部解除に伴う費用増加で営業利益は減少

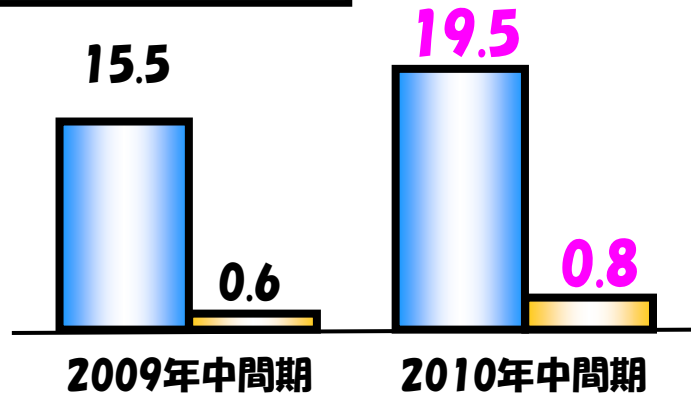
## 電子機器



- ▶ 国内外水晶メーカーの設備投資増により接合機器の売上高が急拡大
- ▶ 売上増により緊急対策一部解除に伴う費用増加をカバーし営業利益は改善

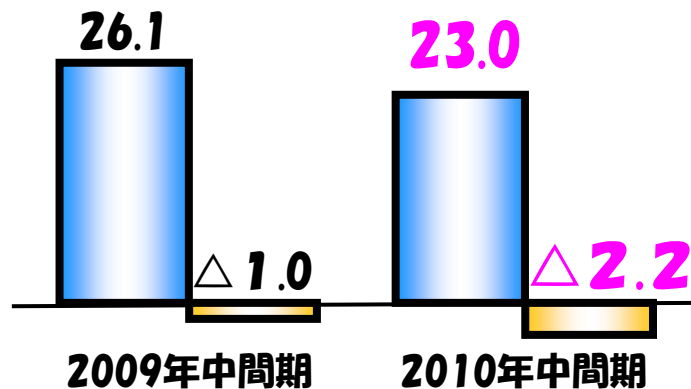
# セグメント別業績サマリー

## プリント配線板



- ▶ 半導体検査機器市場が回復してきたことから売上高は増加
- ▶ 売上増により緊急対策一部解除に伴う費用増加をカバーし営業利益は増加

## 赤外線・計測



- ▶ 低価格化と設備投資の抑制により前期のパンデミック特需の減をカバーできず売上高は減少
- ▶ 売上減及び緊急対策一部解除に伴う費用増加により営業利益は悪化



# 2011年3月期業績見通しのポイント

---

- 【 売上高大幅増 】** 前期比…………… + 34.4億円(+ 13.0%)
- ・ 官需(情報システム) + 14.7億円(+ 11.3%)
  - ・ 民需…………… + 19.7億円(+ 14.6%)
- 【 営業利益増益 】** 前期比…………… + 3.6億円(+117.9%)
- ・ 売上高の大幅増と  
諸経費の徹底削減継続による増益
- 【 キャッシュ・フロー 】** フリー・キャッシュ・フロー Δ1.3億円  
Net D/E レシオ 1.01(前期比Δ0.02)
- 【 配 当 金 】** 創立50周年記念配当2円を予定  
普通配当も実施予定(金額は未定)



# 2011年3月期業績見通し

(金額単位: 億円)

	2010年3月期	2011年3月期見通し				
		上期	下期		増減額	増減率
売上高	265.6	148.8	151.2	300.0	34.4	13.0%
営業利益 (営業利益率)	3.0 1.1%	1.9 1.3%	4.7 3.1%	6.6 2.2%	3.6 1.1%	117.9%
経常利益 (経常利益率)	2.2 0.8%	1.5 1.0%	2.5 1.7%	4.0 1.3%	1.8 0.5%	85.6%
当期純利益 (当期純利益率)	1.6 0.6%	△ 1.6 △ 1.1%	4.1 2.7%	2.5 0.8%	0.9 0.2%	58.4%
1株当たり配当金	0.0	0.0		記念配 2円 普通配 金額未定	—	—
フリー・キャッシュ・フロー	11.4	12.9	△ 14.2	△ 1.3	△ 12.7	—
Net D/Eレシオ	1.03	0.87		1.01	△ 0.02	—



# 売上高見通し

(金額単位: 億円)

	2010年3月期	2011年3月期見通し				
		上期	下期		増減額	増減率
情報システム	130.8	74.5	71.0	145.6	14.7	11.3%
電子機器	46.1	31.8	24.9	56.6	10.5	22.8%
プロジェクト他	21.0	9.1	10.9	20.0	△ 1.0	△ 4.8%
接合機器	25.2	22.6	14.0	36.7	11.5	45.7%
プリント配線板	32.2	19.5	21.8	41.3	9.1	28.3%
赤外線・計測機器	56.4	23.0	33.4	56.5	0.1	0.1%
計	265.6	148.8	151.2	300.0	34.4	13.0%



# 営業利益見通し

(金額単位: 億円)

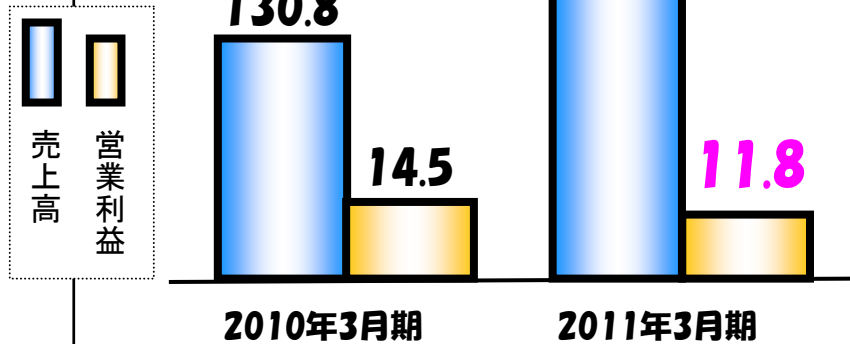
	2010年3月期	2011年3月期見通し				
		上期	下期		増減額	増減率
情報システム 営業利益率	14.5 11.1%	6.6 8.8%	5.2 7.4%	11.8 8.1%	△ 2.7 △ 3.0%	△ 18.8%
電子機器 営業利益率	△ 1.0 △ 2.1%	2.8 8.7%	1.1 4.3%	3.8 6.8%	4.8 8.9%	—
プリント配線板 営業利益率	1.2 3.8%	0.8 3.9%	1.3 6.0%	2.1 5.0%	0.8 1.2%	69.1%
赤外線・計測機器 営業利益率	0.0 0.0%	△ 2.2 △ 9.5%	2.7 8.2%	0.5 1.0%	0.5 0.9%	—
その他・消去	△ 11.7	△ 6.0	△ 5.6	△ 11.6	0.1	—
計 営業利益率	3.0 1.1%	1.9 1.3%	4.7 3.1%	6.6 2.2%	3.6 1.1%	117.9%



# セグメント別業績見通しサマリー

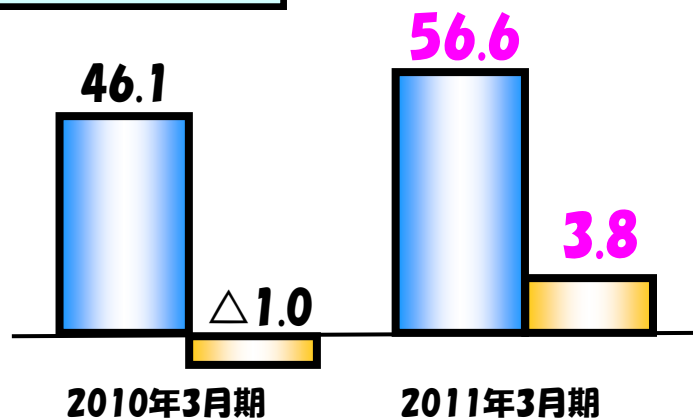
## 情報システム

億円



- 表示・音響及び指揮・統制関連装置の増加及び宇宙関連事業の開拓により売上高は増加
- フロダクトミックス及び緊急対策一部解除に伴う費用増加により営業利益は減少

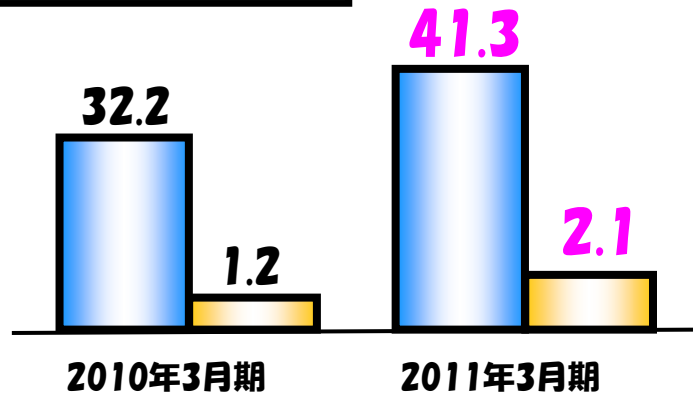
## 電子機器



- 接合機器の水晶デバイス市場の深耕と成長領域の取り込み、新市場創出により売上高は拡大
- 売上増により営業利益は改善

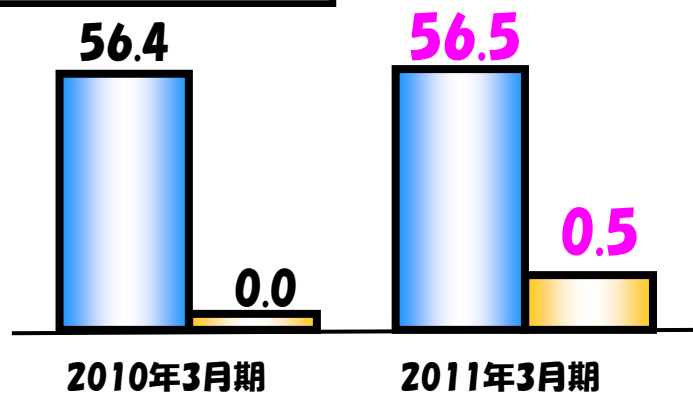
# セグメント別業績見通しサマリー

## プリント配線板



- 半導体検査機器市場の回復と新規顧客開拓により売上高は増加
- 売上高増及びものづくり改革により営業利益は増加

## 赤外線・計測

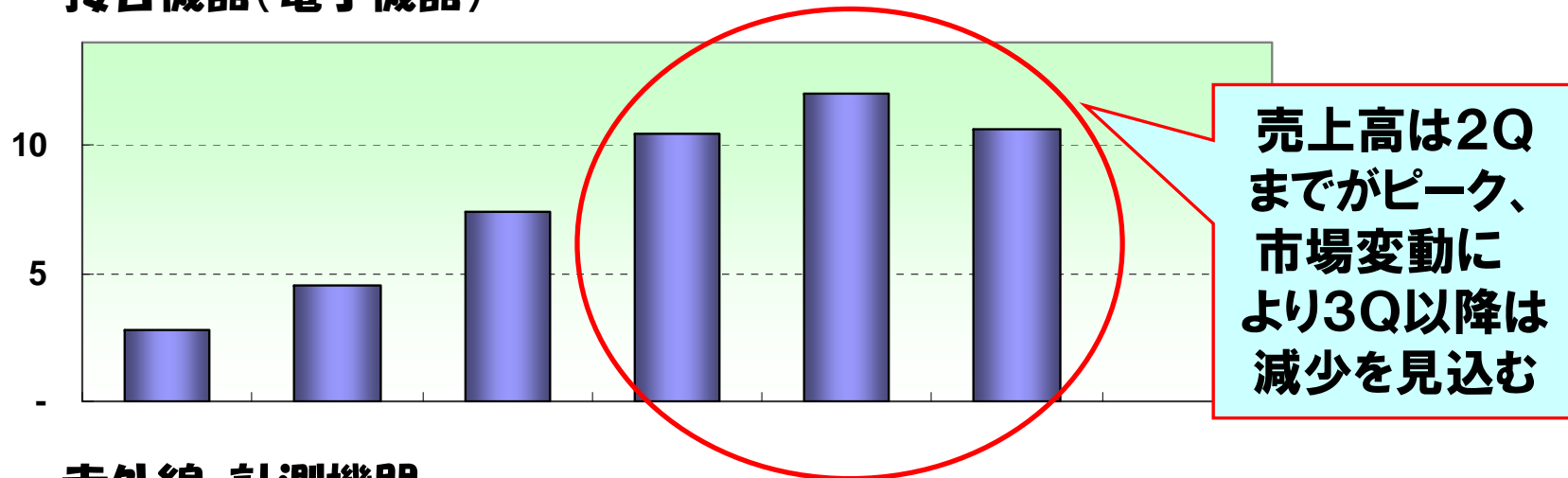


- 新製品投入によるラインアップ強化とアライアンス加速により低価格化をカバーし売上高は横ばい
- 原価低減及び諸経費の徹底削減により営業利益は改善

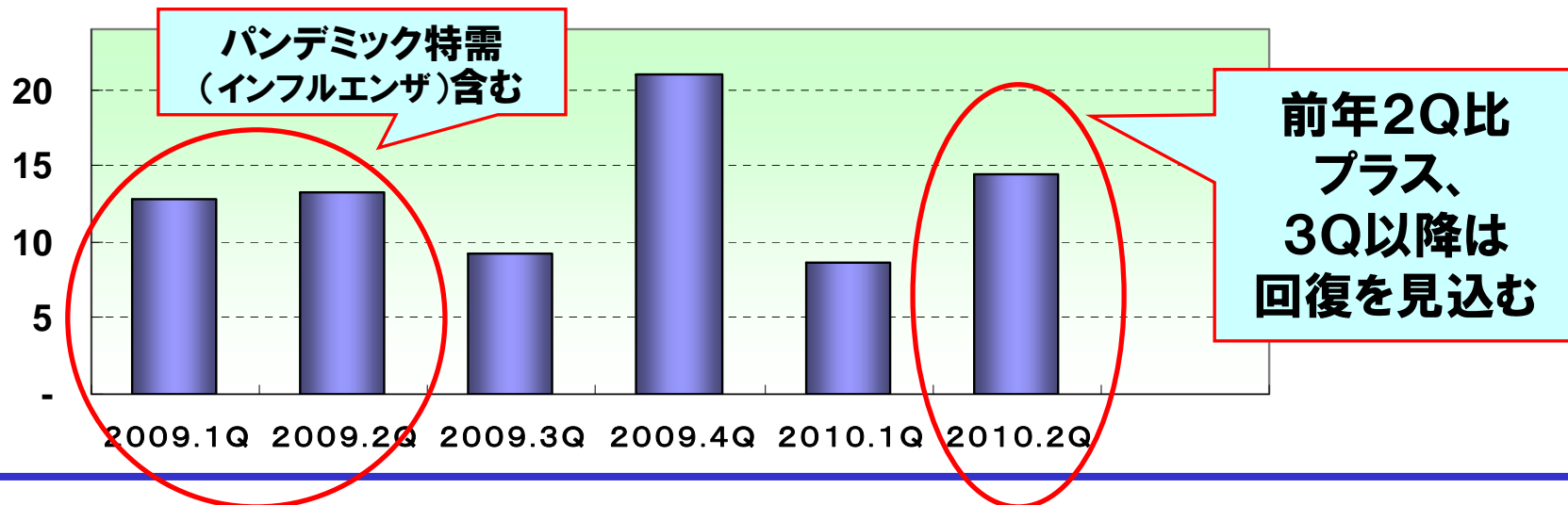
# 戦略成長事業の取り組み状況（売上高推移）

## 接合機器(電子機器)

(金額単位:億円)



## 赤外線・計測機器



## 成長市場への積極展開、新たなアプリケーションによる市場創出

### ✓ 受注売上の拡大

#### － 接合のトータルソリューションを強化

##### （接合ユニット）

- － 2次電池、太陽電池、LED等の成長市場に注力
  - ・ 電池タブ溶接電源 NRW-PS300 発売（7月）
  - ・ 静電蓄勢式溶接電源 NRW-DC150 発売（10月）
- － レーザ製品等で新市場を創出（アライアンス推進）

##### （接合装置）

- － 検査技術を融合した高付加価値製品の開発

### ✓ 海外展開

- － 中国を重点に新興地域などの販売チャネル強化、拡大



溶接電源  
NRW-DC150



溶接トランス  
NT-PS300      溶接電源  
NRW-PS300

## 国内シェアトップの堅持とW/W展開による売上の拡大

- ✓ **新規市場開拓・製品ラインアップの充実**
  - **アプリケーション提案による市場創造**
    - 畜産関連、太陽光発電
  - **赤外線カメラ 中級機・普及機分野への新製品投入**
- ✓ **海外販売チャネルの強化**
  - 米国：既存チャネルとの連携強化
  - 中国：電力分野に加え、鉄鋼分野の有力販社開拓
- ✓ **アライアンスの推進**
  - 韓国大手メーカー：監視カメラの共同開発／販売
  - (株)タムロン殿：セキュリティカメラの共同開発／共同生産



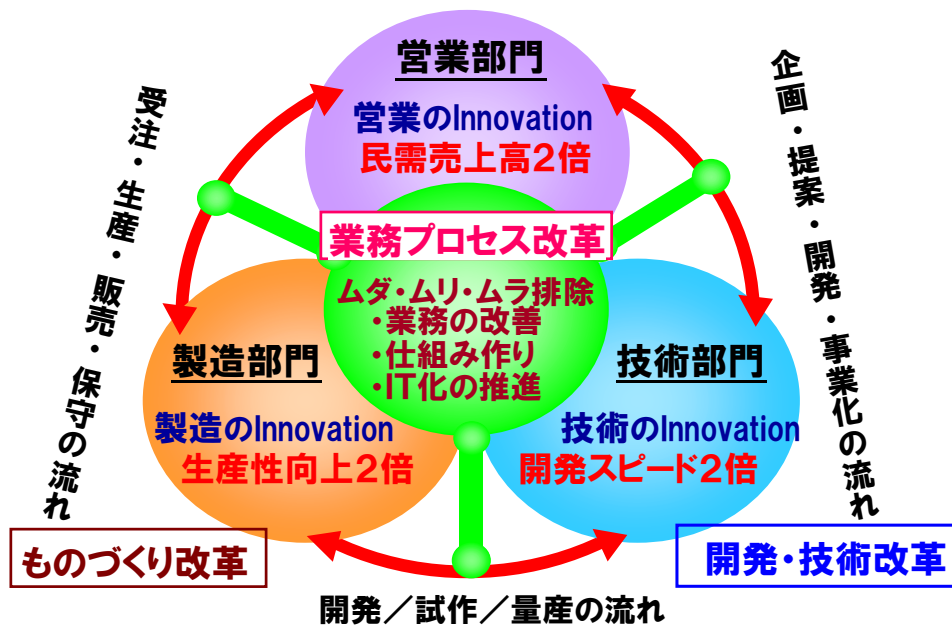
タムロン殿  
5月6日  
開発発表

# 構造改革の推進

## “市場創造型企業への転換”

絶え間ない改革・改善を実施  
自己変革の推進

I<sup>3</sup> (Innovation) の連携図



### ◆事業構造の転換

- 事業の選択と集中を加速
- アライアンスの積極推進

### ◆収益構造の転換

- プロセス改革の取組を強化
- 徹底的なムダどり、コストの削減

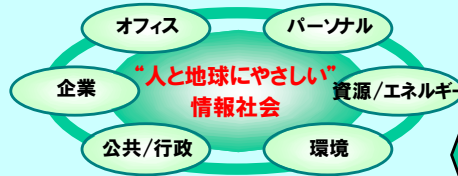
### ◆組織風土改革

- グループビジョン・バリューの展開



私たちの目指す2017年の姿

人と地球にやさしい情報社会を  
イノベーションで実現する  
グローバルリーディングカンパニー



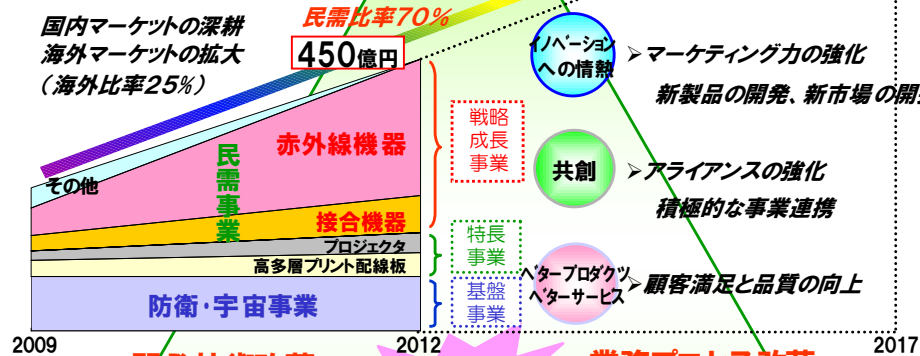
自助

中期経営計画 V2012

市場創造型企業への転換

目指す  
社会像

グローバル化の展開 CAGR 20% 営業利益率6%以上  
国内市場の深耕 海外市場の拡大 (海外比率25%)



イノベーションへの情熱  
マーケティング力の強化  
新製品の開発、新市場の開拓

共創  
アライアンスの強化  
積極的な事業連携

ベタープロダクツ・ベターサービス  
顧客満足と品質の向上

開発技術改革 業務プロセス改革  
ものづくり改革 4つの改革 [マネジメント改革] 人事制度改革

成長・発展に向けた、戦略・制度・仕組み等の見直し  
主体的に行動を起こしていく企業風土への変革

私たちのDNA(バリュー)

目標実現のための価値観・行動原理

イノベーションへの情熱

[行動の原動力]

- ・物事の本質を追究する
- ・従来の常識を創造的に破壊する
- ・世界中の知恵を新結合する

自助 [個人一人ひとりにして]

- ・スピードをもって動く
- ・最後までやり抜く
- ・枠を超えて挑戦する

ベタープロダクツ・  
ベターサービス

自助

イノベーション  
への情熱

共創

ベタープロダクツ・  
ベターサービス

[お客様に対して]

- ・生活者視点で考える
- ・お客様の喜びを創造する
- ・世界のベストを追求する

共創 [チームの一員として]

- ・個性を尊重する
- ・オープンに学び学ぶ
- ・枠を超えて協働する

VV推進事務局(経営企画本部企画G)

NECグループ  
ビジョン・バリューを共有

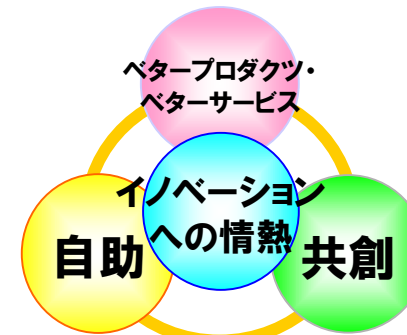
“市場創造型企業への転換”

を目指す

マネジメント改革を推進し

開発技術改革 業務プロセス改革  
ものづくり改革 人事制度改革

4つのバリューをベースに



## 本資料取扱上の注意

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報に基づくものであり、潜在的なリスクや不確定要素を含んでおります。

そのため、実際の業績は、今後の事業領域を取り巻く経済状況、市場の動向により、記載された業績見通しとは異なる場合がありますことをご承知おきください。



